

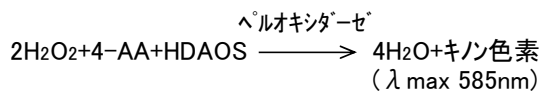
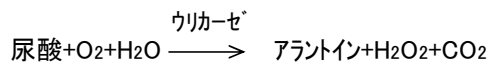
「セロテック」UA-L

酵素法(ウリカーゼ-POD系)

■特長

- ・試薬の安定性に優れています。
- ・JSCC勧告法のHPLC法と測定値がよく一致します。
- ・共存物質は通常の濃度では影響ありません。
- ・直線性に優れていますので、尿原液の測定も可能です。

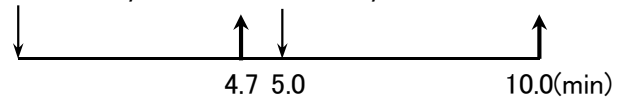
■測定原理



HDAOS:

N-(2-ヒドロキシ-3-スルホプロピル)-3,5-ジメチルアニリンナトリウム

■測定条件(日立-7170の場合)

SAMPLE: 3.6 μ LR-I: 180 μ LR-II: 45 μ L

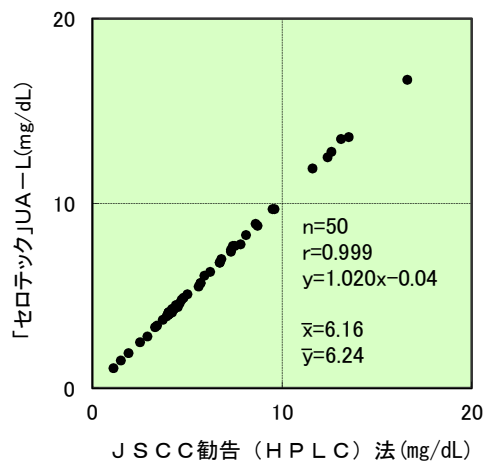
分析法/測定ポイント2ポイント法: 16-34

波長(副/主) : 800/600

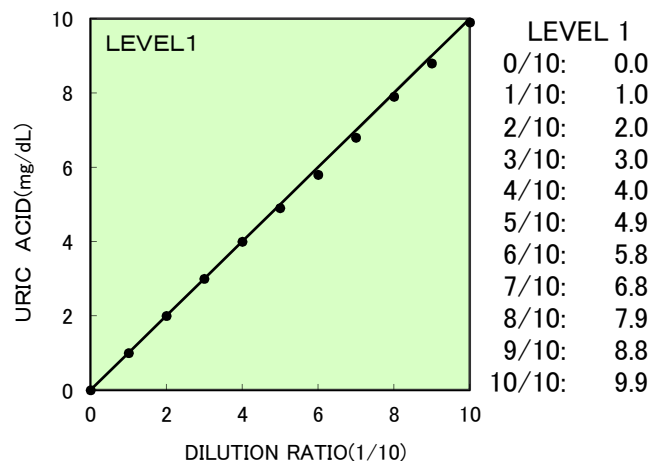
STD濃度 : 10.0mg/dL*

*UA標準液を使用

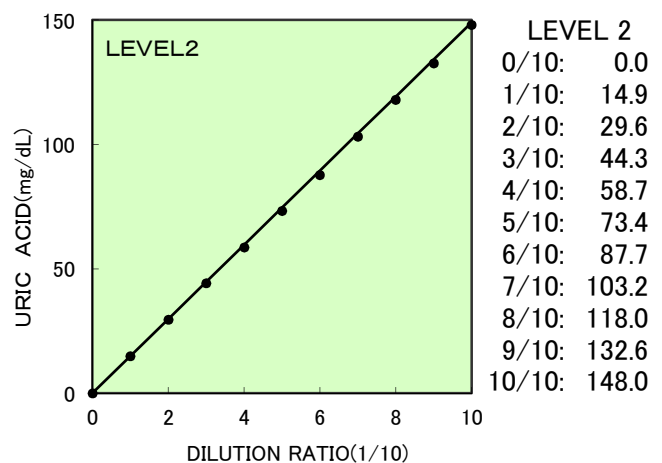
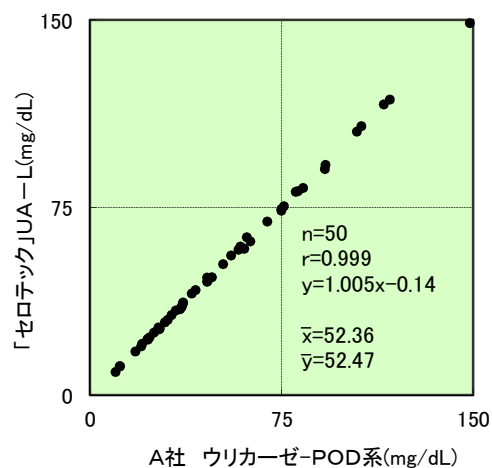
■相関(血清)



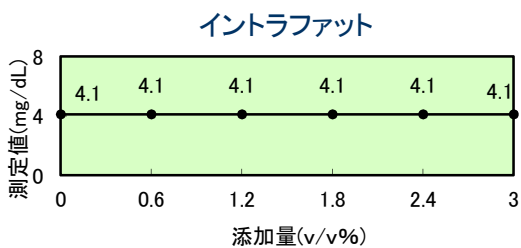
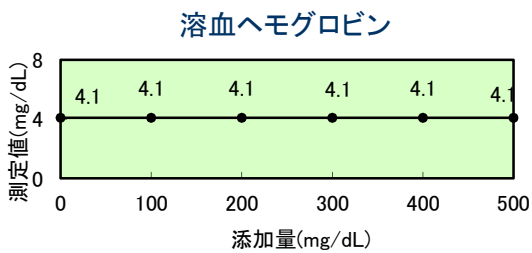
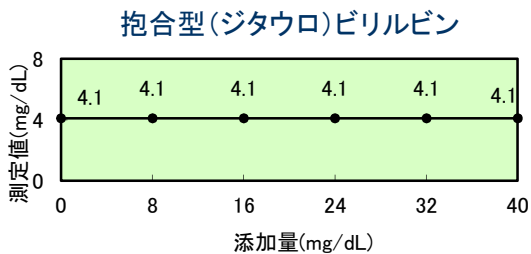
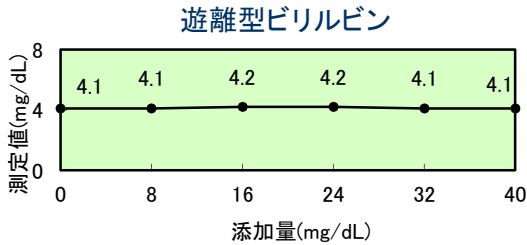
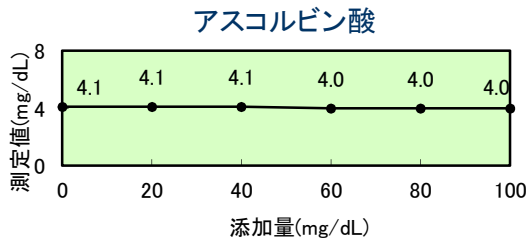
■直線性(尿酸水溶液)



■相関(尿原液)



■共存物質の影響(血清)



■同時再現性

UA-L

(単位:mg/dL)

	SERUM I	SERUM II	URINE I	URINE II
N	30	30	30	30
MEAN	2.89	8.07	31.19	94.04
MIN	2.8	8.0	30.7	92.8
MAX	2.9	8.2	31.7	96.4
R	0.1	0.2	1.0	3.6
SD	0.030	0.060	0.261	0.860
CV(%)	1.04	0.74	0.84	0.91

■包装

製品コード	製品内容	包装形態
A501-15	UA-L (R-I)	60ml × 4
A501-25	UA-L (R-II)	30ml × 2
A501-10	UA-L (R-I)	80ml × 4
A501-22	UA-L (R-II)	40ml × 4
A501-55	UA-L (R-I)	160ml × 3
A501-65	UA-L (R-II)	100ml × 3
A501-30	UA-L (R-I)	350ml × 3
A501-78	UA-L (R-II)	150ml × 3

■参考基準範囲

血清: 男 2.5~6.8mg/dL 女 2.2~5.7mg/dL

尿 : 0.4~1.0g/day

日本医師会 臨床検査指針,改訂第5版,p.693,1988.

7.0mg/dL以上を高尿酸血症と定義

加賀美 年秀,プリン・ヒリミジン代謝,20:162,1996.

■貯法及び有効期間

2~10℃保存 製造後2カ年 (開封後は2カ月)

※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

お問い合わせ先 (企画開発室)

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

E-mail: kikaku@serotec.co.jp

